



【教育目標】 あたたく 理想はたく たくましく



最重要課題 社会性を育てる

(自己有用感、自己肯定感、人間関係作り、規範意識、基本的生活習慣 等)



心育て

〈成果〉

- いろいろな人と協力して活動していると自己評価する子どもが80%以上になる。
- あたたかい言葉を遣っていると自己評価する子どもが80%以上になる。
- 友達や地域の方にあいさつをしていると自己評価する子どもが80%以上になる。

〈学校の取組〉

- * 人権教育・同和教育を推進し、友だちを大切に作る心、いじめを見逃さない心を育てます。
- * 異学年や地域の人とかかわる活動を充実させ、よりよいかかわり方が身に付くようにします(あいさつ、言葉遣いを含む)。

深い学び

〈成果〉

- 授業が分かる、友だちと学ぶことが楽しいと自己評価する子どもが80%以上になる。
- 考えを伝えあい、考えが深まったと自己評価する子どもが80%以上になる。
- 家庭学習が定着していると自己評価する子どもが80%以上になる。

〈学校の取組〉

- * どの子どもも分かる楽しい授業を展開するために、授業のユニバーサルデザイン化に取り組みます。
- * 学習ルールを徹底を図ります。
- * 地域の人材や教材を生かした、生活科や総合的な学習の時間を展開します。

健康づくり

〈成果〉

- 毎日体を動かして遊んだり、運動したりしていると自己評価する子どもが85%以上になる。
- 早寝早起きが習慣化していると自己評価する子どもが85%以上になる。
- メディア接触時間をコントロールできていると自己評価する子どもが85%以上になる。

〈学校の取組〉

- * めあてをもって運動に取り組むための学習活動を展開します(体カテストの実施、分析、改善)。
- * 健康3原則の理解を促す指導を行います。
- * メディア接触時間をコントロールする力を育てる指導を行います。

〈地域・保護者の取組〉

- どの子どもも温かく見守り、学校生活を支えます。
- 子どもが進んで学習する環境を整えます。
- 子どもの見本となるよう進んで挨拶します。
- 家庭での学習を見取ります。
- メディア接触時間を減らし、子どもとの触れ合いの時間を確保します。
- 健康の日の推進 学校保健委員会への協力。

地域と共に歩む学校づくり

- 学校運営協議会との協働、直東学園での教育活動の充実
- 地域の教育資源を生かした教育活動の充実
- PTA 行事、学校行事への参画

直江津東地域の子育て目標

- 地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども
- キャリア教育を中核とした取組
- 小中一貫教育の推進